

# 豊小だより



平成25年12月25日  
冬休み号 (No.481)  
練馬区立豊玉小学校  
校長 並木満行

## かんととサンタのクリスマス

副校長 小池 智彦

「ねえ、かんと。今年のクリスマスプレゼント、サンタさんに何を願うの？」

夕飯を食べながら、お母さんが話しかけてきました。

「うーん。何にしようかな。ほしいものないんだけどな。」

かんとは答えに詰まってしまいました。

「あら、そうなの。早くしないと、また何ももらえないわよ。」

お母さんはいつものように素っ気ない答えです。

かんとは小学校1年の男の子。一人っ子で、引込み思案。自分から話しかけることができず学校ではいつもひとりぼっちでした。そんなかんとに声をかけて遊んでくれる友達はいません。

「友達がほしいなあ。でも、どうしたら友達ができるのかなあ。」

かんとはいつもそう思っていました。でもどうしたら友達ができるのか全く見当が付きませんでした。

「プレゼントか…。どうしよう…。」

お母さんにプレゼントのことを聞かれ、困ってしまいました。しかし、ふっとある考えが思い浮かびました。

「そうだ！サンタさんにお願いしてみよう。」

かんとは早速サンタに手紙を書き始めました。

サンタクロース村の村長は一通の手紙を眺めながらすっかり困っていました。

ここはフィンランド。世界各国の子供たちにクリ

スマスプレゼントを届けるサンタクロース達が住む村です。サンタ達は今、プレゼントの準備で大忙しの毎日です。

日本から届いたのは、こんな手紙でした。

「サンタさんへ

ぼくにはともだちがいません。まいにちさびしいです。だからぜひプレゼントにともだちがほしいです。おねがいします。おねがいします。おねがいします。おねがいします。かんと」

「うーん。普通はゲームとかぬいぐるみとかを欲しがるものだが…。人間の友達とはなあ。こんなお願いは初めてじゃ。どうしたものか…。」

村長サンタは思案しながら、プレゼントの準備をしているサンタ達の部屋を回りました。みんな忙しそうにしています。

ところが、そんな中で、一人だけ暇をもてあましているサンタを見つけました。名前をブラウンといいました。

なぜ暇かといえば、ブラウンには子供達から1通も手紙が届かないからなのです。仲間のサンタの手元には世界各国の子供達からあふれんばかりの手紙が届くのですが、ブラウンにはただの1通も届かないのでした。

「今年もどこにも行くところがない。寂しいなあ。だれかにすてきなプレゼントを届けたいものだが…。」（お話の続きは2面です。）

### 12月の行事予定

- 7日(火) 冬期休業日終
- 8日(水) 全校朝会 給食始 計測(6年) 安全指導
- 9日(木) 計測(5年) 登校指導 避難訓練
- 10日(金) 計測(4年) PTA 新年会
- 11日(土) 第二土曜開校日 登校班情報交換会
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) 全校朝会 計測(3年) 委員会  
校内書き初め展始(17日まで)
- 15日(水) 体育的活動 計測(2年)
- 16日(木) 計測(1年)
- 17日(金) 児童集会



- 18日(土) 区連合同工展(23日まで・練馬美術館)
- 20日(月) 全校朝会 クラブ 学習発表会写真締め切り
- 21日(火) 特別時程
- 22日(水) 体育的活動 授業研究日(5-1)
- 23日(木) 音楽集会 午前授業 (6-1 5校時授業)
- 24日(金) 保健薬物指導(6年)
- 25日(土)・26日(日) 区連合同書写展(練馬美術館)
- 27日(月) 全校朝会 クラブ クラブ見学(3年)  
糸車体験(1年)
- 28日(火) 特別時程 個別指導日
- 29日(水) 午前授業 研究会(5-2)
- 30日(木) 昔遊びの会(1年 3~4校時)





ここ何年かは、全くプレゼントを届けていません。手紙をもらわないサンタクロースは子供達にプレゼントを届けることはできないのでした。

「わしも年をとった。もうそろそろサンタクロースを引退するかのう…。」

ブラウンは毎日寂しげにため息をつきながら過ごしていました。

そんなブラウンに村長は黙ってその手紙を渡し、手で「頼んだぞ」という合図をしました。

ブラウンは、久しぶりの手紙に大喜びです。しかし、内容を見てびっくり。

「はて、とんだ依頼が来てしまった。」

手紙を受け取った以上は断るわけにはいきません。かんたを悲しませることになります。どんな願いでも叶えるのがサンタクロースの使命です。

ブラウンは、一生懸命に考えました。今まで数多くのプレゼントを届けてきましたが人間の友達など用意できるわけがありません。考えても考えてもよい考えは浮かびませんでした。

日にちだけは過ぎ、ついにプレゼントを用意できないまま、12月24日がやってきました。ブラウンは、プレゼントを持たないまま、そりを操り、かんたの待つ日本へと向かいました。

かんたは朝からどきどきしていました。今日はクリスマスイブ。サンタクロースが来る日です。

「どんな友達をプレゼントしてくれるのかな。」

夕飯を食べ終わると、もう、寝る支度を始めました。プレゼントを入れてもらう靴下では友達が入りそうにありません。そこでかんたは、代わりに座布団を置くことにしました。友達が朝まで寒くないように、毛布も置きました。朝起きたときに友達が座っている姿を想像しながら布団に入りました。

ところが興奮してなかなか寝付けません。寝てなくてはサンタは来てくれません。かんたは焦って、「羊が一匹、羊が二匹…」と数え始めました。そして、ようやくうつらうつらとし始めました。

ちょうどそのとき、ブラウンはかんたの家の前につききました。煙突はありませんでしたから、壁をすり抜ける魔法を使いました。サンタ達は煙突がなくても家には入れる魔法を持っているのでした。

ブラウンは、すっと壁をすり抜け、かんたの枕元につきました。本当ならすぐにプレゼントを置いて家を後にするのですが、プレゼントのないブラウンはじっとかんたの寝顔を見つめました。

「どうしよう。このまま何も置かずに帰るわけにはいかない…。」

そのときです。かんたが目を覚ましてしまいました。びっくりするかんた。逃げようにも逃げられないブラウン。お互いに言葉が出ないまま、しばらく見つめ合っていました。

「こ、こ、こんばんは。かんた君。」

ブラウンがようやく話しかけました。

「こ、こ、こ、こんばんは。サンタさん。」

かんたもしどろもどろで言葉を返しました。

「お手紙、読んだよ。でもな、かんた君のお望みの友達をプレゼントすることはできないんだよ。」

すまなそうに伝えました。でも、その後の言葉が見つかりません。

「サ、サンタさん。サンタさん、……。じゃあ、サンタさんがぼくの…友達になってくれる？」

それはブラウンにとって思いがけない言葉でした。かんたも自分からそんな言葉が出てくるとは信じられません。クラスの子にも言ったことがないのですから。

「わ、わしでいいのかい？もう歳だし、そろそろサンタクロースを引退しようと思っているんだよ。誰からも手紙が来なくなってしまったしな。」

「そんな。それなら、ぼく、毎年手紙書くよ。だからサンタをやめないで。そして毎年ぼくに会いに来て！」

ブラウンは考えました。心が揺らぎました。たった一人であってもプレゼントを届ける人が見つかったのですから。

そして、決心して言いました。

「ありがとう、かんた君。こんな老いぼれでよかったら、友達になろう。わしの名前はブラウンだ。わしはきみから勇気をもらったよ。サンタも続ける。そして、毎年かんたにプレゼントを持って会いに来るよ。」

「ううん。プレゼントはいらないよ。だって、サンタさんがプレゼントだもん！ぼくにも友達ができたんだよね！もう、ひとりぼっちじゃないんだ！！」

ブラウンは、笑顔でうなずきました。そして、名残惜しそうに、ゆっくりと壁から外へと消えていきました。

朝が来ました。

かんたは目を覚ましました。

「夢だったのかな…。」

すぐに枕元を見ました。座布団の上には何もいません。でも、座布団はこころもちへこんでいて、手を触れるとほんのりと暖かさが残っていました。かんたはサンタのブラウンの姿を思い出しながら座布団を見つめていました。そして、心の中でつぶやきました。

「願いをかなえてくれてありがとう。ブラウンさん。最高のクリスマスプレゼントだったよ。」



## 学習発表会アンケートから

11月30日の学習発表会には多くの保護者の方々にご参観いただくとともに、たくさんの励ましのお言葉をいただきました。運営面での貴重なご意見・ご指摘もいただきました。今後に役立てさせていただきます。ありがとうございます。また、衣装や道具の準備にあたっては、たくさんの方々にご協力頂きました。併せてお礼申し上げます。

- ・「音楽劇」どういうものかと思っておりましたが、まとまり、流れ、メリハリがあっただけで見ていてあきませんでした。体育館という広い会場で、いつもと違う暗い中、又、たくさんのお客さんの中、大きな舞台に立ち、それぞれのセリフを大きな声で言う姿が皆、本当に立派でした。また、かわいいだけでなく、皆で歌う声も元氣よくそろっていて感動しました。(1年)
- ・子どもたちが「台詞を読み上げる」というより体全体で生き活きと表現している姿が大変印象的でした。息子が役を演じることが大変楽しかったようで、家でも台詞や歌、振り付けを「こうやるんだよ!」と嬉しそうに話してくれました。練習から当日に至るまで、先生方の親身溢れるご指導ありがとうございました。先生方や父兄に認めてもらった自信や喜びが子どもにとっても何事にも代え難い財産になりました。(2年)
- ・今回の発表を見ていると、とにかく演じている子供達がとても楽しそうでした。これはやはり、先生方と子供が同じ気持ちで一生懸命取り組んできた結果だと感じました。生き生きとした我が子の様子を見て感動しました。本当にありがとうございました。(3年)
- ・4年生の発表は、笑いがいっぱい、自然とマナーが身につく内容だったように思います。弟も大笑いしながらもUDについて学べ、大切な社会との関わりを実感していました。本番の発表に向けて、一生懸命取り組んでいる様子が普段の会話から分かりました。学んだ知識を発表会でアウトプットしたことで実際に困っている方々に会う場面でその知識を活かしてくれたら…と思いました。(4年)
- ・移動教室からの慌ただしい限られた時間の中での練習とは思えないよくまとまった劇で楽しませていただきました。一人一人の声もよく通り、これで最後の劇になるのが惜しいと思えるぐらいでした。また、現代劇と違い、衣装や小道具の準備は先生方にとって例年以上の大変さだったことと思います。ありがとうございました。(5年)
- ・6年生の発表を見させて頂きました。子供達全員が各々の役割を真剣に演じ、さらにその表情がイキイキとしており、本当に楽しそうでした。そんな姿を見せていただき、胸が熱くなると共に、今日の日を迎えるまでの先生方のサポートに感謝申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。(6年)
- ・学年ごとに座席入れ替えでパイプ椅子席も前の学年の方から譲っていただきビデオ撮影もしやすかったです。
- ・マット席があったおかげで、生徒たちの表情までがよく見えてとてもよかったです。
- ・会場についてですが、とても寒かったので、ご年配の方には辛かったのではないのでしょうか。寒くなることは予想されると思いますので、事前に案内でひざ掛けの準備の呼びかけがあってもよかったですのではないかと思います。

(「来年も期待しています。」というお便りを何通かいただきましたが、来年度は音楽学習発表会の年です。ご承知おきください。)



## 1年生

自分の身の回りのことをするだけで精一杯だった1年生も、運動会、ミニコンサート、学習発表会を経験し、みんなで力を合わせる楽しさをたくさん感じることができました。

体育のボール投げゲームにもチームの友達と声をかけ合って取り組んでいます。

新しい1年生に立派なお兄さん、お姉さんの姿を見せられるよう頑張ります。

## 2年生

運動会や学習発表会では、一人一人が自分の力を堂々と出し切ることができ、大きな自信になりました。表現することの楽しさやみんなで心を一つにやり遂げることの素晴らしさも知ることができました。教室では、毎朝、元気の良いあいさつからはじまり、かけざん九九の暗唱などの学習に一生懸命取り組んでいます。これからも3年生に向けてパワー全開で頑張ります。

## 3年生

子どもたちは、運動会、ミニコンサート、学習発表会と大きな行事を経験し、成長してきました。1つ1つの行事に友達と協力しながら生き生きと取り組んできました。難しいことにもたくさん練習して臨み、やり遂げた達成感も味わうことができました。よく頑張ってきました。これからも、友達のよさをたくさん感じながら、様々なことにチャレンジする強い心をもって、がんばっていきます。

## 4年生

やさしい町づくり調査隊という学習では、練馬まちづくりセンターの方を講師として、学習しました。誰もが生き生きと暮らせる町にするために自分たちができることを見つけ、実践していく事の大切さを学びました。練馬区役所本庁舎アトリウムで開催される「みんなに優しい馬のまちづくり展」(1月16日～19日)活動の様子や体験のまともが展示される予定です。

## 5年生

夏休み明けから運動会、軽井沢移動教室、学習発表会と大きな行事に全力で取り組んできました。一人一人が全力で取り組むことにより、みんなの力が合わさって大きな力になること。みんなで協力して行事を盛り上げる楽しさも知りました。来年は、6年生からバトンを引き継ぎます。最上級生に向けてさらにステップアップしていけるよう、がんばっています。

## 6年生

「One for all, all for one」この言葉の意味を常に意識しながら学年全体で、学校行事に取り組んできました。仲間と励まし合ったり、よりよいものにするために厳しい言葉でお互いを高め合ったりと感動的な場面がたくさんありました。この雰囲気大切に、6年生は卒業式まで一日一日を有意義に過ごしていきます。

## 給食室より

日々の給食が食生活の見本となるよう、栄養のバランスを考え、旬の食材や行事食、新メニューなどを工夫しています。今後も安全で豊かな食事作りのために、給食室で一丸となって取り組んで参ります。

## 主事室より

豊玉小の子供達が安心して勉強ができるように主事室二人で校舎内外の修繕と掃除に取り組んでいきたいと思っています。

## スクールカウンセラーより

クリスマスとお正月、イベントは何かとコストがかかる面と、様々なきっかけになってくれる二つの面をもっています。普段やらなかった家族の楽しみ方を少し盛り込んでみると、何か新しい発見になるかもしれません。寒さで体は縮み込みますが、伸び伸びと笑顔ができる冬休みを。

## 元気で安全な冬休みを

### 生活指導委員会 勝沼菜穂美

いよいよ待ちに待った冬休みを迎えます。クリスマスやお正月など、子供たちにとって楽しいことが続く時期です。健康や交通安全、防犯面での安全にも十分気をつけて、元気で楽しい冬休みを過ごしてほしいと思います。

ふしんしゃを見かけたら、迷わず110番

※少しでも早い通報が被害の拡大を防ぎます。

ゆうべの音楽は、家で聞こう。

やくそくを守って遊びによう

※「どこで」「だれと」遊ぶ。「いつ帰る」ということを必ず知らせて遊びに行く習慣をつけることが大切です。

すぐに判断、電話を切ろう

※電話番号を開き出そうとする巧妙な電話が後を絶ちません。不審だと思ったら、会話を続けずに電話を切ることが大切です。

みにつけよう、防犯ブザー

◎火遊び、エアガンなどの危険な遊びはやってはいけません。

ご家庭でもご指導をお願いします。



もうすぐ冬休み

## 降雪・積雪時のお願い

<学校では>

なげない ちらかさない もちこまない

<校外では>

なげない ちらかさない

勝手に人の家に入りこまない

このように約束をしています。

雪のコンディションによっては、時間を設定して雪遊びタイムをとることや雪を活用した授業にすることがあります。

雪の日には、着替えや、雪に対応した防寒具・タオルなどを持たせていただくと安心です。

ただ東京の雪は水分を多く含み、雪合戦はけがのもととなるので、実施しません。